



# 美しい 県土づくりNEWS

2023年

9月

岩手県 県土整備部  
手づくり広報誌第 229 号  
令和 5 年 9 月 29 日発行  
編集 県土整備企画室

## 目次

- 2 下水道探検ツアーを開催しました！
- 4 いわて花巻空港スカイフェスタ 2023 開催
- 6 省エネルギー住宅技術普及促進支援セミナーを開催しました！
- 8 インクルーシブ公園現場見学会を開催しました！
- 9 令和 5 年度「建設業地域懇談会」を開催しました
- 11 家畜伝染病発生時の防疫対応の訓練について
- 12 岩手県流域下水道マンホールカードを配布しています！
- 13 岩手県県土整備部における「防災・減災、国土強靱化のための 5 か年加速化対策」の実施状況・事例等を紹介いたします！

# 三陸復興

## 下水道探検ツアーを開催しました！



9月9日（土）に北上浄化センターで下水道探検ツアーを開催しました。当日は、岩手県内各地から 70 名の方に御参加いただきました。

# 下水道探検ツアーを開催しました！

北上川上流流域下水道事務所

9月9日（土）北上浄化センターで下水道探検ツアー（主催：北上川上流流域下水道事務所、公益財団法人岩手県下水道公社）を開催しました。

この下水道探検ツアーは、9月10日の「下水道の日」にちなんで、下水道に関する知識の普及啓発を目的として開催しているものです。

当日は、岩手県内各地から70名の方が訪れ、浄化センター内を見学できる「下水道探検ツアー」や「微生物観察」などを通じて、下水処理の仕組みや役割について理解を深めていただきました。



## 浄化センターの 施設見学

最初沈殿池からスタートし、反応タンク、最終沈殿池、地下管廊を通過して送風機を案内し、下水処理の一連の過程に加え、下水の処理過程で発生する消化ガスを利用した発電の説明を行いました。

## 微生物観察 (顕微鏡でミクロの 世界を観察)

有機物を分解して水をきれいにする微生物の様子に興味津々でした！





バックホウの操作体験

※岩手県建設業協会北上支部青年部による協力



管渠カメラの操作体験

※日本下水道管路管理業協会による協力

このほかにも、岩手県流域下水道・盛岡市・花巻市のマンホールカードの配布や、スタンプラリーを行い、大盛況のイベントになりました！

【来場者のコメント】

- ・北上浄化センターのしくみが良くわかりました。
- ・普段見ることのできない施設を見学できて良かったです。
- ・子供たちも知らなかったことが沢山あって勉強になったようです。
- ・再生可能エネルギーとして最後までリサイクルする点に驚きました。
- ・毎日お世話になっているのに初めて下水処理を学びました。
- ・バックホウの操作体験ができたので良かったです。



9月10日は『下水道の日』

下水道には、お風呂や台所、トイレなど家庭等から出る汚水を下水処理場に集め、浄化して自然に帰すほか、雨水を速やかに流し、街を洪水から守る役割があります。

8月から10月の台風シーズンには、短時間に多くの雨が降ります。

中でも「9月10日」は立春から数えて220日目にあたるため、「二百二十日（にひゃくはつか）」と呼ばれ、大きな台風が来るとされていました。

この台風シーズン中の特別な日が「下水道の雨水を流すという役割」と馴染みがあるということで、9月10日が『下水道の日』と決められました。



# いわて花巻空港 スカイフェスタ2023 開催



多くの来場者が空港の魅力を堪能！！

港湾空港課

9月23日（土）に、いわて花巻空港ウエストエプロン地区で「いわて花巻空港スカイフェスタ2023」を開催しました。

スカイフェスタは、空の日（9月20日）にちなんだイベントで、コロナ禍を経て、4年ぶりの開催になりました。

当日は天気にも恵まれ、約1万900名の方に来場いただき、普段は立ち入ることができない空港の制限区域で、防災ヘリコプターや化学消防車によるデモンストレーションなどを通じて、防災航空隊や空港への関心を高めていただきました。



防災ヘリコプター救助デモ



防災ヘリコプター搭乗体験



化学消防車放水デモ



消防隊着替えコーナー

また、今年も曲技機 Pitts S-2C（ピッツ）によるデモフライトも行われ、迫力ある曲技飛行に熱い視線が送られ、大きな歓声が上がっていました。



曲技機 Pitts S-2C（ピッツ）によるデモフライト

## スカイフェスタ 2023 の主な内容

### （1）アトラクション

- 化学消防車による放水デモ
- 防災ヘリコプターによる救助デモ
- 曲技機 Pitts S-2C（ピッツ）によるデモフライト

### （2）体験・PRイベント

- 化学消防車 乗車体験コーナー
- 消防隊着替えコーナー
- 防災航空隊の活動紹介コーナー
- タワー（管制塔）見学

### （3）各種展示・PRブース

- 機材展示  
（(株)パスファインダー、防災ヘリほか）
- PRブース  
（岩手県空港利用促進協議会、航空会社ほか）



化学消防車 乗車体験コーナー



PRブース

# 省エネルギー住宅技術普及促進支援セミナーを開催しました！

建築住宅課

令和5年9月22日(金)、盛岡市内において、建築士等(設計事務所、工務店の従業員等)を対象に、「省エネルギー住宅技術普及促進支援セミナー」を開催し、約120名の方々に参加していただきました。

本セミナーは、脱炭素社会の実現に向けて、県内の建築士等の省エネ技術の向上を図ることを目的として、岩手県地域型復興住宅推進協議会との共催で開催したものです。

今回のテーマを「仕様基準と事例」とし、「木造戸建て住宅の仕様基準ガイドブック」の解説及び「既存住宅の省エネ改修事例」について講義がされました。

「仕様基準ガイドブックの使用方法について説明が具体的で良く理解できた」、「リノベーションの提案方法がよく分かった」など、多くの参加者から非常に参考になったという声をいただくことができました。

## 【セミナーの内容】

### 計算をしないで省エネ基準に適合する方法

#### - 木造戸建て住宅の仕様基準ガイドブック 2022 の使い方 -

『講師：株式会社プレスト建築研究所 代表取締役 久保田 博之 氏』  
(一社)木を活かす建築推進協議会・省エネガイドブック作成委員会・協力委員

#### 「住まいの省エネルギー改修推進事業」の説明

『説明：岩手県 県土整備部 建築住宅課』

#### 「住まいの省エネルギー改修推進事業」を活用した住宅改修事例の紹介 - 断熱等性能等級6相当 -

『講師：住環境計画はなまき 代表 高橋 春己 氏』



## 住まいの省エネルギー改修推進事業補助金

県では、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、住宅ストックの省エネ化を推進するため、住宅をZEH水準等の高い省エネ性能へ向上させる取組を支援しています。

### 【支援内容】

- ・ **省エネ診断** : 最大 150千円/件  
既存住宅の調査費など
- ・ **計画策定** : 最大 300千円/件  
設計費、計画策定費など
- ・ **省エネ改修** : 最大1,025千円/件 (ZEH水準の場合)  
工事費 (開口部の改修、躯体の断熱改修、設備の高効率化など)
- ・ **構造補強** : 最大 360千円/件 (ZEH水準の場合)  
省エネ改修による重量化を踏まえて必要となる構造補強費

詳しくは県HPをご覧ください。



(支援の例)

例1 今あるお住まいを**ZEH水準**で改修した場合



※断熱等性能等級5かつ一次エネルギー消費量等級6を満たすこと

例2 今あるお住まいを**省エネ基準**で改修した場合



※断熱等性能等級4かつ一次エネルギー消費量等級4を満たすこと

✿ 支援には条件がありますので、詳細は担当までお問い合わせください。

【お問い合わせ先 県土整備部建築住宅課住宅計画担当 019-629-5934】

岩手県からのお知らせ

# インクルーシブ公園現場見学会を開催しました!!

都市計画課

令和5年9月15日に県と市町村の都市公園等の事業担当者を対象に、宮古市が整備した「うみどり公園」で「インクルーシブ公園現場見学会」を開催しました。

「うみどり公園」は東北初のインクルーシブ公園として、宮古市役所跡地に整備され、令和3年8月にオープンしています。

## インクルーシブとは？

「包括的な」「すべてを包み込む」を意味し、様々な背景を持つあらゆる人が排除されないことと解釈されます（例：インクルーシブ社会など）。

はじめに、宮古市から整備経緯や実際の公園の利用状況（動画）等の事例発表があり、先進的な事例を共有し、インクルーシブ遊具等の設置に係る理解促進を図ることができました。



宮古市事例発表

## うみどり公園は

誰もが排除されることなく受け入れられる（仲間はずれにしない）をコンセプトに、体力や障がいに応じた遊具を選択できることで、全ての子どもが同じ遊びや同じ空間を楽しめるように整備されています。



現地見学

<p><b>大型複合遊具</b> (3~6歳・6~12歳)</p> <p>壁渡りアイテムが連続するクライムステーションや数種類のすべり台などが1つになった遊具です。所々に色・形・音などを楽しむアイテムが設置されています。高さ3.6mのすべり台はスリル満点です。</p>	<p>大型遊具の概要</p>	<p><b>スロープデッキ</b></p> <p>インクルーシブポイント</p> <p>車いすでも利用することができる幅広いスロープデッキや乗り移りデッキを設置しています。</p>	<p><b>すべり台</b></p> <p>インクルーシブポイント</p> <p>傾斜やタイプが違うものが複数あり、年齢や運動能力に合わせて自分にあった遊びを選択することができます。</p>
--	----------------	--	---

施設の詳細は下記 宮古市うみどり公園のHP をご確認ください。

[https://www.city.miyako.iwate.jp/toshi/umidorikouen\\_top.html](https://www.city.miyako.iwate.jp/toshi/umidorikouen_top.html)



令和5年度「建設業地域懇談会」を開催しました

建設技術振興課

例年、建設業の振興と公共事業の円滑な執行に資することを目的として、建設業協会の支部のある地区において、県と建設業団体による懇談会を開催しています。

今年度は7月31日（月）の花巻地区を皮切りに、9月5日（火）の久慈地区まで全13地区で開催しました。

建設業地域懇談会で頂いた御意見については、今後の県の施策の検討に活用していきます。

1 意見交換について

○意見交換の議題

①いわて建設業振興中期プラン2023について

- ・担い手確保の取組
- ・ICT活用工事の取組
- ・建設DXを推進する企業への支援など

②時間外労働の上限規制の対応状況

- ・働き方改革の取組（週休二日工事等）
- ・受注者側の取組状況

2 主な意見

建設業協会からの意見では、「建設投資額の確保」が最も多く、「時間外労働の上限規制への対応」「工事の週休2日への対応」等に関する意見も多数寄せられました。

① 近年の工事量の減少や原油価格高騰などの物価上昇に加え、担い手の確保・育成や働き方改革への対応等、建設業は厳しい状況下にある。

課題に対応していくためには、建設投資額の確保が一番重要な課題である。県には、公共事業予算の確保・増額を求めたい。

② 時間外労働時間の上限規制が、来年4月から建設業にも適用されるが、建設業従事者は、災害対応や除雪業務も担っている。これらの緊急性が

高い業務は、24時間対応が求められるものであり、上限規制の対象の明確化が必要。

- ③ 建設現場の週休2日の実現に建設業界全体で取り組んでおり、公共工事の工期の設定に当たっては、発注者の理解と協力をお願いする。

### 3 主な意見に対する県の回答

- ① 県内には、インフラ整備を必要とする箇所が依然多くあり、また、的確な維持管理を実施していくため、必要な公共事業予算の確保に努めているところ。

特に、近年は豪雨による被害が多く発生しているため、事前防災対策が必要な状況を国にしっかりと説明し、国土強靱化予算をはじめとする公共事業予算の確保を強く要望していく。

- ② 建設業の皆様は、昼夜を問わず、安全で安心な県民生活の確保のために御尽力頂いており、感謝する。

上限規制により緊急対応が困難とならないよう、監督官庁と情報共有していく。

- ③ 県発注工事では、週休2日を前提として工期を設定している。市町村など他の発注者の理解が一層深まるよう、引き続き努めていく。

### 建設業地域懇談会の様子



大船渡地区（大船渡地区合同庁舎）



久慈地区（岩手県建設業協会久慈支部）

## 家畜伝染病発生時の防疫対応の訓練について

建設技術振興課  
沿岸広域振興局大船渡土木センター

## 1. 建設業協会による防疫対応について

建設業協会は、県と締結した「家畜伝染病における緊急対策業務に関する協定」に基づき、高病原性鳥インフルエンザ等が発生した際の防疫対応として、重機・資機材等の調達・あっせんや家畜等の埋却作業等に従事します。

これまで、県内で高病原性鳥インフルエンザが発生した際は、建設業協会に所属する建設企業の昼夜を問わない速やかな防疫対応により、感染拡大が防止され、県民の安全・安心な生活が確保されてきました。

## 2. 訓練について

家畜伝染病の発生に備え、各地区では、広域振興局土木部・土木センター、建設業協会支部、関係機関が合同で、定期的に訓練を行っています。

9月14日(木)には、大船渡地区で『鳥インフルエンザ等発生時対応訓練』を実施しました。

※参加機関：建設業協会大船渡支部、沿岸広域振興局大船渡地域振興センター・大船渡土木センター・住田整備事務所、県南家畜保健衛生所、大船渡市、陸前高田市、住田町

訓練では、鳥インフルエンザの発生を想定し、大型土のう袋への詰込み、運搬車両への積込み及び運搬作業のほか、埋却作業の実施手順の確認を行いました。

このように、県、建設業協会支部及び関係機関では、家畜伝染病の発生に備え、迅速かつ適切に防疫活動を実施できるよう、実動訓練を通じ、防疫対応の体制整備等に努めています。

建設業協会等による防疫対応について、県民の皆様の御理解と御協力をお願いします。



大船渡地区 令和5年度鳥インフルエンザ等発生時対応訓練の様子(9月14日実施)

## 岩手県流域下水道マンホールカードを配布しています！

下水環境課、北上川上流流域下水道事務所

### ◆マンホールカードとは？

マンホールカードは、マンホール蓋の魅力を楽しく伝え、下水道への理解・関心を深めるためのコミュニケーションツールとして、GKP（下水道広報プラットフォーム）が全国の下水道事業を実施している地方公共団体と共同で発行しているもので、これまでに全国で **968種（665自治体・3団体）** のカードが制作されています。

岩手県は、令和元年8月に「岩手県流域下水道マンホールカード」を発行しました。



### ◆岩手県流域下水道マンホールカードの配布について



◆配布場所：いわて・盛岡広域観光センター

（盛岡市盛岡駅前通 1-48 盛岡駅舎 2 階）

◆配布時間：9時から17時30分まで

※原則、1人1枚の配布です。

※12/30～1/3を除く。

※令和3年10月25日より配布場所が変更となっています。アイーナいわて県民情報交流センターでは配布していません。

### ◆岩手めんこいテレビ「山・海・漬」での紹介について

9月9日（土）放送の岩手めんこいテレビの「山・海・漬」で、県内のマンホール蓋が特集され、岩手県流域下水道の「マンホールカード（わんこきょうだいデザイン）」と「デザインマンホール蓋（実物）」が番組内で紹介されました。



デザインマンホール蓋の実物は、北上川上流流域下水道都南浄化センター敷地内に設置してあります！（盛岡市東見前3-10-2、見学：平日8:30～17:15）



### ◆県内のマンホールカードについて

県内ではこれまで、岩手県流域下水道のほかに、盛岡市、宮古市（2種）、花巻市（4種）、久慈市、遠野市、釜石市（3種）、二戸市、滝沢市及び九戸村の計 **16種** が発行されております。

※最新の情報は、こちら（GKP ホームページ）でご確認いただけます。<http://www.gk-p.jp/>



## 『特集ページ』

# 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の実施状況・事例等を紹介します！

令和5年度の県土づくりNEWSでは、岩手県県土整備部における「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の実施状況・事例等」を9回に分けて御紹介します。



**実施状況・事例等**  岩手県 いわた 県

**防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策**  
概要 p.3 岩手県の取組 p.3 予算の配分 p.4

- 1 効果事例** p.5 河川 p.7 砂防 p.15 道路 p.20 港湾 p.31
- 2 現在実施中** p.33 河川 p.34 砂防 p.37 道路 p.39
- 3 今後実施予定** p.45 河川 p.47 砂防 p.52 道路 p.55 港湾 p.66
- 4 現場の取組** p.68

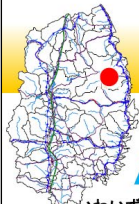
### ■特集ページのスケジュール

掲載予定	対策の状況	分野	内容等
R5.7月号	効果事例	河川、砂防	堤防等の整備、河川の堆積土砂撤去、砂防堰堤の整備、急傾斜地の崩壊対策
R5.8月号		道路、港湾	道路の斜面对策、舗装の補修、橋りょうの老朽化対策、岸壁の老朽化対策
R5.9月号	現在実施中	河川	堤防等の整備、内水対策、洪水浸水想定区域図の公表
R5.10月号		砂防	砂防堰堤の整備、土砂災害が発生するおそれのある箇所への対応
R5.11月号		道路	道路の斜面对策、橋りょうの老朽化対策、道路の整備
R5.12月号	今後実施	河川、砂防	河川整備における今後の取組の背景、河川の堆積土砂撤去、ダム設備の補修、砂防堰堤の整備・老朽化対策
R6.1月号		道路	道路整備における今後の取組の背景、道路の整備、無電柱化の推進、橋りょう等の老朽化対策
R6.2月号		港湾	臨港道路・物揚場の補修
R6.3月号	現場の取組	全般	建設DX、工事現場見学会・出前講座の開催

### ■今月（令和5年9月号）の特集

今月は5か年加速化対策の「**現在実施中（河川）**」を御紹介します！

# 『特集ページ』 ～効果事例（河川）～



5 年加速化対策 **現在実施中**



1

## 河川 堤防等の整備

いわいずみちょう おもとがわ おもとがわ  
➤ 岩泉町 小本川（小本川水系）



対策前

【洪水による被害】  
（平成28年 台風第10号）

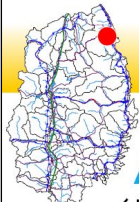


対策実施中

【河道拡幅中】市街地工区

対策の内容

平成28年 台風第10号での洪水被害を受けて、再度の災害が生じないように、堤防の整備や河道の掘削を進めています。



5 年加速化対策 **現在実施中**



2

## 河川 内水対策としてポンプゲートを設置

くじし さわかわ くじがわ  
➤ 久慈市 沢川（久慈川水系）



対策前

【洪水による道路冠水】  
（令和元年 台風第19号）



対策実施中

【ポンプゲート設置】  
久慈川との合流部

久慈川（本川）

沢川（支川）

対策の内容

令和元年 東日本台風での被害を受けて、内水対策として、強制排水ポンプが付いた逆流防止のためのゲートを設置しています。

『特集ページ』 ～効果事例（河川）～



5 年加速化対策 **現在実施中**



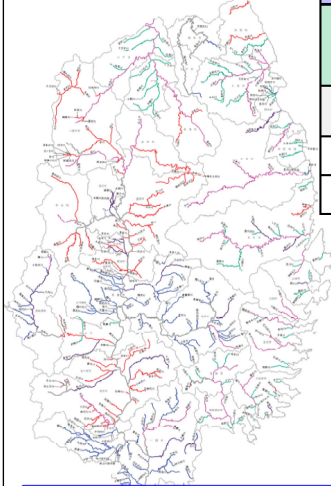
岩手県 Iwate Prefecture

3

**河川** 洪水浸水想定区域図の公表

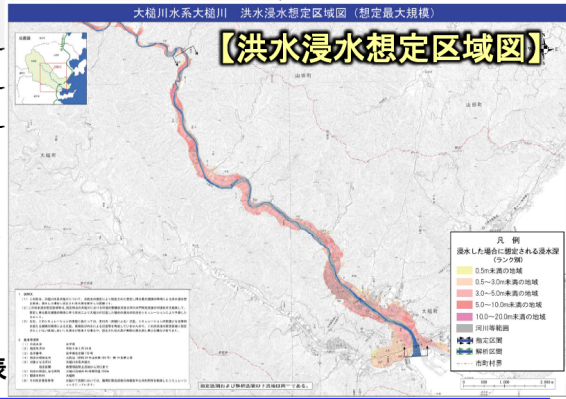
【公表状況】

公表済	58河川	令和5年3月末時点
今後公表予定 (令和7年度まで)	243河川	新規 236河川 区間見直し 7河川
合計	294河川	
住宅等なし、不要	19河川	
県管理河川計	313河川	



おおつちちょう おおつちがわ  
➤ **大槌町 大槌川**  
(大槌川水系)

令和5年3月24日公表



**対策の  
内容**

岩手県が管理している河川のうち、沿川に住宅等のある河川について、令和7年度末までに、洪水浸水想定区域図の公表を計画的に進めます。